

平成24年度事業報告

世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくり事業

A. 国際化の推進に関する事業

1) 国際理解講座

(1) 青少年国際理解講座

県内の教育関係機関の要望に応じて、長崎県内に在住するJET青年や留学生、国際理解教育に携わる人々を講師に児童や生徒が主役となった多文化紹介や国際理解教育に関する交流会・参加体験型学習を取り入れたプログラムの紹介を行う。

平成24年度は下記のとおりを実施した。

	実施数	児童・生徒数	講師数
小学校	0	0	0
中学校	1	6	2
高等学校	2	120	12
延べ合計	3	126	14

(2) 地域住民国際理解講座

長崎県内に在住するJET青年や留学生などを講師に各地域において国際理解を深める機会を提供する。平成24年度は下記のとおり、各地域の団体との連携により、地元住民との交流会等を実施した。

実施日	行事名	参加者数
6月13日	琴海南部文化センター出前講座 イギリス、韓国の生活・文化について	24名
7月7日	いろいろな国の言葉のお話し会	29名
7月25日	学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！！	39名
8月20日	多良見公民館夏休み子どもまつり クバーラ	42名
10月22、24、25日	ホーチミン市ー長崎友好交流「池坊花展」 ・10月22日 ホンバン大学生生け花交流・・・60名 ・10月24日 日越協会生け花交流・・・80名 ・10月25日 ホーチミン婦人会生け花・・・150名	計290名
10月30日	五島市 韓国人観光客受入接遇研修会	22名
11月10日	いろいろな国の言葉のお話し会	21名
1月18日～ 1月20日	カレンダー・手帳のリサイクル市& 世界のカレンダー即売会	516名
2月2日	クバーラ in ながよ	32名

2) 語学講座

(1) 韓国語講座

近年さらに関心が高まっている隣国、韓国との交流促進および文化理解を深めるため韓国語講座を行い、62人の受講者が韓国語を学んだ。

・韓国語講座

期 間	平成24年6月～平成25年3月
ク ラ ス	入門クラス、初級クラス、中級クラス
受 講 料	入門クラス 30,000円 初級クラス 32,000円 中級クラス 38,000円
	(各、全 33 回)
講 師	高 へみ(入門)、金 英泰(初級)、金 英泰(中級)
受講者数	入門31名、初級22名、中級9名

3) 青少年海外留学支援事業

青少年の目を世界に向けさせ、海外留学を希望する学生を支援することにより、グローバル化に対応する人材を育成するため奨学金の交付を行った。

- ・高校生 ・支給内容:50万円/支給人数:6人
- ・高校生 ・支給内容:8万円を上限とする渡航費実費額/支給人数:2人
- ・大学生 ・支給内容:8万円を上限とする渡航費実費額/支給人数:41人

B. 情報の収集及び提供事業

4) 日本語及び外国語情報誌の発行

(1) 広報誌「なびあ」の発行

県内外の様々な情報や国際理解・啓発記事、イベント等の案内を掲載し、県民へ国際協力・交流活動への理解促進を図った(5回発行)。

発行部数 3,250部

送付先数 208か所(市町役場・公民館・図書館・県内県外国際交流団体、賛助会員など)

(2) 外国語広報紙「NAPIA」の発行(初版21年5月)

在住外国人が長崎県で生活するにあたり必要な情報を提供し、長崎県国際交流協会の活動を幅広く在住外国人に知ってもらい、また観光等で短期来崎している外国人にも滞在期間中に地域で行われている様々な催しについての情報を提供することで、地域文化への理解を深めるきっかけ作りを目的に、長崎の文化等を紹介する記事、協会の催しや生活情報などを年5回発行した。(英語、中国語で発行)

発行部数 英語版 1,750部、中国語版 1,750部

送付先数 66か所(市町役場、公民館、図書館、大学等、国際交流団体、国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所)

5) ホームページによる情報提供

国際交流・協力に関する様々な情報を収集し、ホームページを通して情報提供を行った。平成19年3月より、既存のホームページをリニューアルし、より一層充実した内容で多言語化(日本語・英語・中国語・韓国語)することで、在住外国人にとっても便利な情報提供を行った。

今回、新しいプログラムを導入し、最新情報を提供した。平成24年度は、合計で64,012件のアクセスがあった。

<http://www.nia.or.jp/>

アクセス件数(月別)

4月	5,731	10月	5,772
5月	5,837	11月	4,722
6月	5,409	12月	4,737
7月	5,795	1月	5,034
8月	5,857	2月	4,415
9月	5,229	3月	5,424

6) 交流フロアの運営ならびに相談業務

国際協力・交流や海外留学などに関する様々な情報収集を行い、メールによる情報提供・相談も含め、利用者への情報提供・相談業務の充実を図った。また、パンフレットコーナー・図書を充実させたほか、県民同士が情報交換のために利用できる情報掲示板、貸し出し用のパソコンを設置し、県民による交流フロアの利用拡大を図った。

24年度交流フロア来館者数 3,738名

7) ダイレクトリーの発行

「長崎県国際交流・協力団体ダイレクトリー2013」を発行した。「長崎県国際交流・協力団体ダイレクトリー2010」の掲載団体を対象に、現行の組織や活動内容などについてアンケートを行い、83の団体の最新情報を掲載した。

C. 活動への協力及び支援事業

8) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

平成24年度新規登録件数 11家庭

登録家庭総数 39家庭

長崎市	佐世保市	諫早市	大村市	雲仙市	西彼杵
27	2	3	1	2	4

平成24年度斡旋件数 8件(受入家庭 12家庭)

ホームステイ/ビジットした外国人 14名

中国	台湾	イギリス	ロシア	タイ	カナダ	その他
7	1	5	1	0	0	0

(2) ボランティア通訳および翻訳の登録・派遣事業

平成24年度新規登録者数 29名(登録者総数163名)

英語	中国語	韓国語	ベトナム語	イタリア語	ベトナム語	フランス語	ドイツ語	タイ語	ロシア語	ベンガル語
123	23	17	6	2	1	5	4	2	2	1

(多言語重複登録あり)

平成24年度斡旋件数 75件(通訳・ガイド・翻訳従事者数 100名)

内訳 英語 81名、中国語 16名、韓国語 2名、スペイン語 1名

(3) 業務支援ボランティアの登録

登録ボランティアの育成実践研修として、主に交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどにご協力いただいた。

業務支援ボランティア 15名(日本、フィリピン、中国、インド、ポーランド、台湾、韓国)

9) 国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流・協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際協力・交流活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して事業にあたる「ながさき国際協力・交流フェスティバル」を開催した。

日 時	平成24年10月28日(日)
場 所	出島交流会館(長崎市出島町)
参加団体	38団体
来場者数	約3,505人
内 容	パネル展示等各団体の活動紹介、海外手工芸品の展示、各国料理の販売、フリーマーケット、民族楽器・衣装・遊びの体験、クイズラリー、ステージでの民族音楽・舞踊の披露など

10) 草の根国際交流支援事業

地域で活動する民間国際交流団体を支援するために、下記の事業に対して助成を行った。

団 体 名	助 成 事 業	助成金
日韓アマチュア無線国際会議 長崎大会実行委員会	第31回日韓アマチュア無線国際会議長崎大会	50,000円
西方小天鼓	The Old School House Arts Centre 夏のアート教育プログラムと100周年記念事業としての和太鼓ワークショップ&コンサート	100,000円
対馬日韓交流写真協会	第15回対馬・釜山日韓交流写真展	50,000円

11) 海外移住関連事業

(1) 移住者留守家族、在外県人会にかかる連絡調整、相談業務を行うとともに、「移住家族新聞」、県内市町村の広報誌を送付し、情報を提供した。

(2) 南米の県人会業務を支援するため補助金を交付した。(計 990,000円)

ブラジル 720,000円 ボリビア 90,000円

パラグアイ 90,000円 アルゼンチン 90,000円

(3) ブラジルに移住した長崎県出身者及びその家族と、母国日本特に長崎県との連携強化を図りつつ、国際親善、国際交流、対日理解を促進するために、ブラジル県人会創立50周年記念式典開催に要する経費に対して補助金を交付し支援した。

ブラジル 1,300,000円

D. 地域在住の外国人支援事業

12) 外国人支援事業

(1) 私費留学生への奨学金の支給

長崎県内の大学等に在籍する留学生10名に対して、経済的支援を行うために月額2万円の奨学金を交付した。

(2) 私費留学生国民健康保険料の補助交付

県内の大学等に在籍する私費留学生100名に対して、国民健康保険料の一部補助として在学期間中1回に限り6,500円の補助を行った。

(3) 留学生住宅連帯保証制度の実施

民間のアパート等への入居契約に必要な連帯保証人の確保に悩む県内の留学生で、留学生向け住宅保険に加入した留学生について、在籍大学等との協力体制をもとに連帯保証人制度を設置した。

平成24年度は延べ4校が同制度に加入し、61名の留学生の連帯保証を行った。

(4) 留学生宿舎運営事業

平成23年10月より県公舎平和町宿舎を留学生宿舎(全12戸で1戸当たり定員3名、1戸当たり月額39,000円)として提供を開始し、平成24年3月現在31名が入居している。

(5) 医療通訳人材育成講座

昨今の全国的な国際交流の活発化に伴い長崎県下でも在住外国人数が年々増加し、旅行者や在住外国人が体調不良や事故等で病院に搬送されるケースが増加してきた。そのため医療通訳の人材育成、派遣システム構築を目的とし、全7回の医療通訳ボランティア育成講座を実施し、講座の3分の2以上出席をした者には修了証書を発行した。また、更なるステップアップを目的とし修了書授与者を対象としたワークショップを実施。更にワークショップ受講者を対象として個別評価ロールプレイ(1人当たり15分のロールプレイを行い通訳能力を評価)を実施した。

育成講座

期間 平成24年5月～平成24年7月 受講者90名 修了証書授与者84名 受講料無料

ワークショップ

期間 平成25年2月 受講者35名 受講料1,000円

個別評価ロールプレイ

期間 平成25年3月 受講者21名 受講料無料

(6) ホスピタルガイド・生活ガイドブック発行

平成5年度に作成した初版をもとに外国語の通じる医療機関についてまとめた冊子を作成し、県内の在住外国人に無料配布した。

平成4年度に作成した初版をもとに外国人にとって日本での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などをまとめた冊子を多言語対応(日本語・中国語・韓国語・英語)で作成し、県内の在住外国人に無料配布した。

また、平成4年度に作成した初版をもとに外国人にとって日本での生活の一助となるよう、

災害が起きた時の対処法を多言語対応「知っておこう！災害が起こるその前に！」のポスターを県内の在住外国人に無料配布した。

今年度は、英語版・中国語・韓国語版を2000部ずつ増刷した。

(7)その他

長崎大学留学生協会が国際文化交流の推進を図ることを目的とし実施している国際ショナルカルチャーデーへ協賛した。(パンフレット作成)

13) 日本文化体験教室

長崎県内に在住する留学生や外国人を対象に、日本文化に実際に触れる機会を提供、日本に対する理解を深め、同時に交流の場を提供した。

平成24年度 延べ参加人数 240名

琴	毎月第1、3水曜日	63名
茶 道	毎月第2、4水曜日	50名
書 道	毎月第2または3金曜日	25名
日本舞踊	毎月第2、4火曜日	43名
押し花	毎月第1月曜日	29名
折り紙	毎月第2火曜日	30名
*受講料	茶道・・・300円(抹茶、和菓子代として)、その他・・・無料	

14) 外国人による日本語弁論大会(実行委員方式)

日本在住の外国人の方々にとって日本語学習成果発表の場、学習意欲の励みとなり、私たち日本人にとっても、彼等の日常を通じた率直な意見を得られる貴重な場や相互理解へ繋がっていくためのものである。

日 時	平成24年11月17日(土)
場 所	長崎外国語大学ホール
参加者数	110名
応募者数	32名
出場者数	13名(中国・韓国・タイ・インドネシア・ポーランド)
表 彰	最優秀賞¥50,000、2位¥30,000、3位¥20,000 審査員賞¥20,000、未来賞¥20,000 その他副賞多数

実行委員 (公財)長崎平和推進協会、長崎外国語大学、(公財)長崎県国際交流協会

E. 会員に関する事項

賛 助 会 員	23年度	24年度	増減
法人	2	7	5
移住家族	15	13	▲2
個人	226	153	▲73

F. 会議に関する事項

区分	開始年月日	議事事項	結果
第1回理事会	平成24年6月8日	・平成23年度事業報告 ・平成23年度決算報告 【一般会計及び特別会計】 ・公益財団法人長崎県国際交流協会理事候補者及び評議員候補者の推薦(案)について ・公益財団法人長崎県国際交流協会第1回定時評議員会招集(案)について	原案通り承認
第1回評議員会	平成24年6月27日	・平成23年度事業報告 ・平成23年度【一般会計及び特別会計】決算書類承認の件 ・公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員選任の件	原案通り承認
第2回理事会	平成25年3月25日 (書面決議)	・平成25年度事業計画(案) ・平成25年度収支予算(案)	原案通り承認